

ロシア革命、第一次世界大戦、
スペイン風邪のパンデミック……
音楽家が見た世界を
ウインナ・ワルツであぶり出す

京都コンサートホール 特別シリーズ(全4公演)

The Power of Music

～いまこそ、音楽の力を～

supported by 洛和会音羽病院 洛和会音羽リハビリテーション病院

ラヴェルが 幻視したワルツ

A Viennese waltz, envisioned by Ravel

- レクチャー / 監修 伊東信宏 (音楽学者・大阪大学大学院教授)
- ピアノ / 作曲 三ッ石潤司
- ピアノ 三輪郁
- ヴァイオリン 石上真由子 谷本華子
- ヴィオラ 早田類
- チェロ 福富祥子
- コントラバス デビューリー雪乃
- フルート 若林かをり
- クラリネット 上田希
- ハーモニウム 佐川淳

Nobuhiro Ito, Lecture/Supervise
 Junji Mitsuishi, Piano・Composition/Iku Miwa, Piano
 Mayuko Ishigami・Hanako Tanimoto, Violin
 Rui Wasada, Viola/Shoko Fukutomi, Cello
 Yukino de Pury, Contrabass/Kaori Wakabayashi, Flute
 Nozomi Ueda, Clarinet/Jun Sagawa, Harmonium

プログラム Program

- J.シュトラウス2世=シェーンベルク: 皇帝円舞曲 作品437 Johann Strauss II (Arr. by A. Schönberg): Kaiser-Walzer op.437
- J.シュトラウス2世=ウェーベルン: 宝のワルツ 作品418 Johann Strauss II (Arr. by A. Webern): Schatz-Walzer op.418
- ラヴェル: 歌劇『子供と魔法』より「ワルツ」 Maurice Ravel: Valse from *L'enfant et les sortilèges*
- 三ッ石潤司: 「ラ・ヴァルス」の原像(Ur-Idee) (仮) Junji Mitsuishi: Commissioned Work (World Premiere)
- ラヴェル: ラ・ヴァルス ほか Maurice Ravel: La Valse and more

10.2 2021

【土】

15:00 開演 < 14:30 開場 >

京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ



全席指定 一般 4,000円 / U-30券* 2,000円 / 会員** 3,600円 会員先行発売: 6月6日① / 一般発売: 6月13日②

ご予約お問い合わせ
 京都コンサートホール ☎075-711-3231 / 10:00~17:00 第1・3月曜休館(休日の場合は翌平日)
 <ロームシアター京都 ☎075-746-3201 / 10:00~19:00 年中無休(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため短縮営業する場合あり)>
 <ロートンチケット https://l-tike.com [Lコード:52145]>

*[かなりお得/U-30券]30歳以下のお客様は半額でチケット購入できます。50枚限定。引換券にて当日座席指定。要証明書。当日証明書をお忘れの場合、追加料金が発生します。あらかじめご了承ください。 **会員: 京都コンサートホール・ロームシアター京都Club(年会費:1,000円)と京響友の会員が対象。 ※シニア(70歳以上)・障がいのある方割引(ご本人及び介助の方1名まで対象); 一般3,600円(京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱い。窓口にてご本人様が証明書をご提示ください。オンライン購入不可) ※託児室のご案内: 未就学のお子様は会場にお入りいただけません。託児室(要予約/1歳以上/定員有/有料1,000円)をご利用いただけます。9月25日(土)までに京都コンサートホール事務所(075-711-2980)までご予約ください。 ※都合により、出演者や曲目等が変更になる場合があります。予めご了承ください。 ※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開催方針が変更となる可能性がございます。最新の情報は京都コンサートホールホームページをご覧ください。 主催: 京都市/京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) / 協賛: 洛和会音羽病院 洛和会音羽リハビリテーション病院 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人 日本芸術文化振興会 / 公益財団法人 日本室内楽振興財団 後援: 村田機械株式会社

オンラインチケット購入
<https://www.kyotoconcerthall.org>
 24時間いつでも! 詳しくはWEBで!



その時、ラヴェルは何を視たのか

新世界(ニューノーマル)から

旧世界(オールドノーマル)を俯瞰する

19世紀ウィーン。当時絶大な人気を誇った「ウィンナ・ワルツ」はその後ヨーロッパに広まり、一斉に風靡しました。優雅に刻まれる3拍子のリズムと煌びやかな衣装に身を包む人びと——この時、すぐそこまで忍び寄り「暗い足音」に誰も気づく由はありませんでした。ラヴェルの《ラ・ヴァルス》はそんな「ウィンナ・ワルツ」を1920年代から振り返る作品です。第一次大戦、ロシア革命、スペイン風邪のパンデミック。ラヴェルはこれらの経験を経た後に《ラ・ヴァルス》を書き、「ウィンナ・ワルツ」の旧世界がかけがえないものであったこと、そして決して立ち戻ることのできない(立ち戻らべきではない)ものであったことを音楽の形で書き留めました。本公演では、ラヴェルが不穏な魔法の粉をまぶすようにして描いた「ワルツ」の原型を取り出して仕立て直してみたり(ウィーンをインサイダーとして知る作曲家、三ッ石潤司の新作を初演します)、ラヴェルがウィンナ・ワルツをどれほど愛し、どれほど遠く感じていたかを伊東信宏のレクチャーによって解き明かしながら、作品の演奏を聴いていただきます。

A Viennese waltz, envisioned by Ravel



伊東信宏 レクチャー/監修 Nobuhiro Ito, Lecture / Supervise

音楽学者。1960年京都市生まれ。大阪大学文学部、同大学院を経て、ハンガリー、リスト音楽大学などに留学。大阪教育大学助教授などを経て、現在大阪大学大学院教授(音楽学)。著書に『バルトーク』(中公新書、1997年)、『中東欧音楽の回路:ロマ・クレズマー・20世紀の前衛』(岩波書店、2009年、サントリー学芸賞)、『東欧音楽綺譚』(音楽之友社、2018年)、『東欧音楽夜話』(同社、2021年)など。ほかに訳書『月下の犯罪』(講談社選書メチエ、2019年)など。東欧演歌研究会主宰。



三ッ石潤司 作曲/ピアノ Junji Mitsuishi, Composition/ Piano

東京藝術大学大学院博士課程(音楽学)単位取得。アンリエット・ピュイグ・ロジェ女史にコレペティション、伴奏を学ぶ。その後ウィーン国立音楽大学に学んだのち同学で初めてのアジア人声楽科専任講師としてリート・オラトリオ科でエディット・マティス教授のアシスタントなどを務める。その傍らウィーン、パリを始めヨーロッパ各地の劇場や音楽祭でコレペティータア等として活躍。帰国後は、コレペティータア、伴奏者、作曲家として活動。東京藝術大学准教授。2009年オーストリア共和国功労金章受章。



三輪郁 ピアノ Iku Miwa, Piano

ウィーン国立音楽大学及び大学院を最優秀で修了、オーストリア政府からその業績が表彰。「パルマ・ドーロ」国際コンクールで第1位。ドルトムント国際シューベルト・コンクールなどでも入賞。ウィーン楽友協会やウィーン・コンツェルトハウスでのコンサートのほか、ドルトムント・フィル、ドイツ・ハレ歌劇場管、ノルウェー放送響、また日本のオーケストラとの共演も多い。現在、山形大学教授、桐朋学園大学講師。



石上真由子 ヴァイオリン Mayuko Ishigami, Violin

日本音楽コンクール等、国内外のコンクールで優勝・受賞多数。海外の音楽祭にも多数出演。長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山メンバー。Ensemble Amoibeシリーズ主宰。Music Dialogueアーティスト。CHANEL Pygmalion Days室内楽アーティスト。京都コンサートホール登録アーティスト。令和元年度京都市芸術新人賞受賞。2019年度音楽クリティック・クラブ賞 奨励賞受賞。2019年度第29回青山音楽賞青山賞受賞。日本コロムビアよりCD「ヤナーチェク ヴァイオリン・ソナタ」好評発売中。公式HP <https://mayukoishigami.com>



谷本華子 ヴァイオリン Hanako Tanimoto, Violin

桐朋学園大学ソリストディプロマコースを経て、カナダ・ブランドン大学へ留学。カナダナショナルヴァイオリンコンクール第2位、シェーン ヴァイオリンコンクール第1位、他多数の受賞を重ねる。現在、ソロや室内楽を中心に、長岡京室内アンサンブル、いづみシンフォニエッタ大阪、東京パロクブレイヤーズ、Music Dialogueアーティストのメンバーとして活動するほか、兵庫県立西宮高校音楽科特別非常勤講師として後進の指導にも努める。公式HP <http://hanakotanimoto.com>



早田類 ヴィオラ Rui Wasada, Viola

東京藝術大学音楽学部卒業後、ヴィオラに転向。同大学大学院音楽研究科在学中に渡欧。パリ地方国立高等音楽院第三課程修了後、ローザンヌ高等音楽院にてソリストディプロム取得。在学中、Max Jost財団より奨学金を授与される。ヴィオラを専攻後、市坪俊彦、菅沼準二、ブリュノ・パスキエ、室内楽をビエール・アモイヤル、シャンタルマチュール・バラヴォワーズ、ピアノとヴィオラのデュオ室内楽をマルク・パンティオンに師事。2004年から10年間、スペイン・マドリッド国立歌劇場管弦楽団にて副首席奏者を務める。2016年より、大阪交響楽団首席ヴィオラ奏者。



福富祥子 チェロ Shoko Fukutomi, Cello

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て同大学院修了。ベルリン芸術大学演奏家コースを修了し、ドイツ国家演奏家資格を取得。ローマ国際室内楽コンクール第1位、ヨーロッパ国際音楽コンクールデュオ部門最高位等、受賞多数。ソロ・室内楽等の分野で幅広く活動するほか、2009年演奏家の心身の調和についての研究で博士号(音楽)を取得。現在、東京芸術大学非常勤講師。



デビューリー雪乃 コントラバス Yukino de Pury, Contrabass

滋賀県出身。6歳よりヴァイオリン、12歳よりコントラバスを始める。京都市立京都堀川音楽高等学校を経て、京都市立芸術大学音楽学部弦楽専攻を2020年度に卒業。2014年より3年間、佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラに在籍。現在はアンサンブルやジュニアオーケストラ、県内外の中学校での楽器・合奏指導など関西を中心に活動している。これまでにコントラバスを西口勝、黒川冬貴の各氏に師事。



若林かをり フルート Kaori Wakabayashi, Flute

京都市生まれ。東京藝術大学音楽学部 卒業。ストラスブル音楽院、スウィツェラ・イタリアーナ音楽院修了。修了論文は『日本文化...時間と空間の総括概念である“間”が、ヨーロッパの現代音楽にもたらした影響について』。第72回文化庁芸術祭賞 音楽部門 新人賞、第40回滋賀県文化奨励賞ほか受賞多数。現代音楽演奏コンクール「競奏 X」第2位。2017年文化庁新進芸術家海外研修員。CD:若林千春作品集『玉響*びにあしッモ』(レコード芸術誌にて特選盤)、安田美充央編作品集『MY FAVORITE SONGS』をリリース。



上田希 クラリネット Nozomi Ueda, Clarinet

大阪音楽大学卒、ジュリアード音楽院修士課程修了。第68回日本音楽コンクール第1位入賞、第5回松方ホール音楽賞大賞ほか受賞多数。ソリストとして内外のオーケストラと共演する一方、06年next mushroom promotionとして佐治敬三賞を、20年アンサンブル九条山として音楽クリティック・クラブ賞奨励賞・大阪文化祭奨励賞を受賞。国内外の音楽祭にも招聘されている。現在、大阪音楽大学・京都市立芸術大学非常勤講師、いづみシンフォニエッタ大阪メンバー。



佐川淳 ハーモニウム Jun Sagawa, Harmonium

オルガンを津田能人氏に師事。大阪教育大学卒業後、ケルン音楽大学オルガン科でM.ヒューホルツ氏に師事。ディプロムを取得し、修士課程に進む。2009年より同志社中学校・高等学校音楽科教諭。同校グレイス・チャペルに完成したオルガン設置計画に全面的に携わり、現在は学校主催チャペルコンサートシリーズの企画運営に尽力する。同志社大学神学部嘱託講師。近年ではケルンの聖ペーター教会で開催された国際現代オルガン音楽フェスティバル(2019)、神奈川県民ホールプロムナードコンサート(2020)に出演するなど国内外で演奏活動を行っている。

公式ホームページ

<https://www.kyotoconcerthall.org>

[Facebook] 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall

[Twitter] 京都コンサートホール @KCH_Kyoto

[YouTube] 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall

[公式ブログ] <https://www.kyotoconcerthall.org/blog>

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26
(地下鉄烏丸線「北山」駅①番出口南へ5分)



京都コンサートホール
KYOTO CONCERT HALL



京都コンサートホール 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団